

盛岡市子ども科学館地下重油タンク清掃保守業務仕様書

盛岡市子ども科学館地下重油タンク清掃保守業務について、次に掲げる事項に従い誠実に、かつ、遺漏のないように履行しなければならない。

なお、この仕様書に示されない事項であっても、地下重油タンクの維持管理上必要と認められる軽微な修理及び部品等の取替については、協議のうえで実施するものとする。

1 設置場所

盛岡市子ども科学館（盛岡市本宮字蛇屋敷 13-1）

2 清掃、保守委託重油タンク等

- | | |
|-------------------|-------------|
| (1) 地下埋設重油貯蔵タンク等 | 4,000 ㍓×1 基 |
| (2) 発電機用サービスタンク | 390 ㍓×1 基 |
| (3) ボイラー室内サービスタンク | 93 ㍓×1 基 |
| (4) パイプライン | 一式 |

3 重油タンクの清掃の方法は次に準ずるとおりとする。

- (1) 地下タンク及びサービスタンク内の油泥、スラッジ等はバキュームポンプで汲み取り、タンク壁面及び底部の汚水は洗剤で洗浄のうえ全面にわたってウエスでふきとり清掃すること。
- (2) 地下タンク、サービスタンク及びオイルバーナ間のパイプライン（給油及び返油管）の残油を抜き取り清掃すること。
- (3) 清掃作業に必要な場合は、配管などのフランジ接手を一時的に取り外して行うことができる。ただし、作業終了後直ちに原型に修復しなければならない。
また、パッキン類は新品と取替え、空気及び油洩れ等があってはならないこと。
- (4) 使用可能な油がタンク内にあるときは、一旦抜き取り、清掃終了後、タンク内に戻しておくこと。
- (5) タンクの内部に入るときは、ガス中毒予防に十分注意し、照明はガード付電灯キャップタイヤケーブル等を使用すること。
- (6) 廃油の処理については、二次公害の発生源とならないよう、責任をもって処分すること。
- (7) タンクの周囲を油で汚した場合は、ウエス等で清掃すること。

4 重油地下タンク貯蔵所定期点検

点検実施時期

地下タンク清掃業務終了後、直ちに実施すること。

点検実施項目

所定の地下タンク貯蔵所定期点検記録表により全項目とする。

ア 漏洩試験

- (ア) タンク本体、漏洩検知器及び配管等については、不燃性窒素ガスによる漏洩試験を実施すること。（ただし目視点検による部分を除く）

充填圧力 20 kpa

加圧時間 30 分間

- (イ) 漏洩の有無を確認した後、密閉部を開口して、送風機などにより充填ガスを拡散除去すること。

イ 目視及び作動確認

漏洩試験以外の項目については、点検記録に記載の方法により点検を行うこと。

点検実施に際しては、選任されている危険物取扱者が全項目にわたり立会うもの

とする。

5 その他の事項

- (1) 作業の実施に際しては事前に打合せを行い、館の業務に支障をきたさないよう実施すること。
- (2) 作業の開始前後には、その旨を施設管理者に申し出ること。
- (3) 作業中槽内各部、機器類等に異状を認めた場合は、直ちに作業を中止し、施設管理者に報告し協議のうえその指示を仰ぐこと。
- (4) 作業完了後は、当該作業に係る点検報告書を提出すること。
- (5) 点検の結果、状況等詳細に記録しておく必要があるものについては別紙とすること。
 - ア 不燃ガスによる漏洩試験実施状況を示す写真
 - イ 漏洩箇所、破損箇所の状況
- (6) 清掃、保守委託重油タンク等に異状が発生した旨の通知を受けたときは、速やかに作業員を派遣し、適切な措置をとること。
- (7) 本仕様以外の項目については、その都度、施設管理者と協議のうえ実施すること。